

## 保証書

保証期間：お買い上げより1年間です。

保証内容：保証期間内に正常な状態で故障が生じた場合は、無償修理となりますので、保証書や購入が確認できる証明書（レシートなど）を本製品に添えて、お買い上げの販売店までご連絡ください。

製品名	JA-T6204-PO1031-WP ・ JA-T6204-W		
ご購入日	年	月	日
お客様情報	お名前 ご住所		
	電話番号		
販売店情報	販売店名・住所		
	電話番号		

以下の場合には保証期間内でも原則有償修理とさせていただきます。

1. お客様ご自身による改造や修理により生じた故障や損傷の場合。
2. 水の浸入、落下などお取り扱い上の不注意により生じた故障や損傷の場合。
3. 天変地異、公害などの外的要因により生じた故障や損傷の場合。
4. 嗜好性（お客様の好みにより不具合と判断）によるもの。
5. 対象商品を直接送付する場合の送料等は、お客様のご負担となります。

お客様にご記入いただきました個人情報（保証書控）は無料修理対応、その後の改善活動等のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

製造元：Guangzhou Juan Intelligent Tech Joint Stock Co., Ltd.

販売元：株式会社水鏡

本 社：埼玉県さいたま市桜区栄和3-2-25-601

問合せ：info@suikyo.co.jp（24時間対応）

URL：https://suikyo.co.jp/

# JUANCLOUD







JA-T6204-W  
JA-T6204-PO1031-WP

ユーザーマニュアル

安全上の注意	2
無線電波についてのご注意	4
ご使用上の注意	5
部品構成	6
各部の名称	7
セキュリティカメラの準備	9
液晶モニターの準備 (ACアダプタ編)	10
液晶モニターの準備 (バッテリー編)	11
ご使用前準備	12
カメラの可動範囲	13
アンテナの稼働範囲	14
カメラの設置	15
カメラの配線例	16
各種設定	17
メインメニュー	18
セキュリティカメラの追加方法	27
本機をインターネット回線に接続する	28
スマートフォンからカメラ映像を見る	30
デバイスの共有	34
パスワードの設定	38
アイコン操作説明	42
JA-T6204-PO1031-WP 製品仕様	44
カメラ設置位置決め用紙	45

安全上の注意

**絵表示について** この「安全上の注意」「取扱説明書」および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	<b>警告</b>	この絵表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
<b>絵表示の例</b>		記号は注意（注意・警告・危険を含む）を促す内容があるものを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は危険・警告・注意）が描かれています。
		記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
		記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。）が描かれています。

 **警告**

液漏れしたり、煙が出たり、異臭がしたら直ちに使用を中止し、コンセントから AC アダプターを抜いてください。そのまま使用すると、発熱・火災・感電または製品の誤作動・故障の原因になります。



万一、異物が本製品の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



万一、本製品を落したり、破損した場合には、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



本製品を傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり（熱器具に近付けたり）引っ張ったりしないでください。発熱・火災・感電の原因になります。電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に相談してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



電源プラグのほこり等は定期的に取ってください。プラグにほこり等がたまること、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。



電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。



コンセントに差したまま AC アダプターの DC プラグに触れたり、物を接触させたりしないでください。火災、感電の原因になります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



液晶モニターに水が入ったり、ぬれたりしないようにご注意ください。風呂場で使用したり、液晶モニター  
のそばに薬品や水などの入った花瓶、容器を置いたりしないでください。水や薬品が中に入った場合、発熱・  
火災・感電の原因になります。また、雨天、降雨中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。ペットな  
どの生物が本製品の上に乗りないようにしてください。排泄物や体毛が中に入った場合、火災・感電の原因  
になります。



本製品やACアダプタをあけたり、改造したりしないでください。また、本製品の内部には触れないでください。  
火災・感電の原因になります。



表示された電源電圧（AC100V）以外の電圧で使用しないで下さい。火災・感電の原因になります。



本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かないでください。火災の原因になります。



ACアダプターは必ず付属のものをご使用下さい。また、本ACアダプターを他の機器に使用しないでくださ  
い。火災・感電の原因になります。



動作環境範囲外で本製品をご使用にならないでください。範囲外の温度や湿度の環境でご使用になると、発熱・  
火災・感電または製品の誤作動・故障などの原因になります。



金融機器、医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には  
使用しないでください。



本製品内部の液体などが付着したときは、こすらずにきれいな水で洗ってください。目に入った場合は、直  
ちに医師の診断をうけてください。



火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる所、温室やサンルームなどの温度の高いところに置かないで  
下さい。発熱・火災・感電の原因になることがあります。



ねじなどの小物類は、乳幼児の手の届くところに置かないで下さい。誤って飲み込むおそれがあります。万  
一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



注意

コードを接続した状態で移動しないでください。接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、  
火災・感電の原因になることがあります。



ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの  
原因になることがあります。



本製品に乗りしないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたり  
して、けがの原因になることがあります。



湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所（調理台や加湿器のそば）に置かないでください。  
また、振動のある場所に置かないでください。故障や火災・感電の原因になることがあります。



長時間、本製品をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



お手入れの際は安全のため、電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。感電の原因になるこ  
とがあります。



電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っばるとコードが傷つき、  
火災・感電の原因になることがあります。



## 無線電波についてのご注意

本機の無線電波の周波数帯は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジな  
どの産業・科学・医療用機器の他、免許を要する工場の製造ラインなどで使用さ  
れている移動体識別用構内無線局や、アマチュア無線局、免許を要しない特定の  
小電力無線局で適用されています。

このため、電波の干渉による無線通信の障害を防止するため、以下の点にご注意  
ください。

- 本機を使用する前に、近くで他の無線局が運用されていないことを確認してく  
ださい。
- 万一、本機と他の無線局との間で有害な電波干渉が発生した場合、速やかに本  
機の使用場所を変えるか、無線LANの使用を停止してください。

## 本機の無線の電波について

2.4 FH 8

2.4 : 2.4GHz帯を使用周波数帯とする  
無線設備を表します。

FH : FH方式（周波数ホッピング方式）  
変調であることを表します。

8 : 想定される干渉距離が80m以下を  
表します。

■■■■ : 使用周波数帯の全帯域を使用し、他  
で運用されている周波数帯の回避が  
可能なことを表します。

## ご使用上の注意

- 本製品の設置や利用につきましては、ご利用されるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮したうえで行ってください。
- 本製品は、一般家庭や小規模事業者での使用を目的として設計されています。
- 設置されているネットワークの状態や接続されている機器の状態により、映像・音声途切れたり、動体検知アラーム機能が動かない場合があります。どのような状態であっても動作を100%保証するものではありません。
- 本製品は、物理的・論理的に規模の大きなネットワークや、一般的ではない環境または目的で使用しないでください。正常に作動しない場合があります。
- 弊社はいかなる場合においても以下に関する一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
  - ・本製品の動作状態（正常・異常）にかかわらず、犯罪・事故等が発生した場合の損害
  - ・本製品の設置（取り付け・取り外しなど）により生じた建物への損害やその他の損害
  - ・お客様ご自身、または権限のない第三者が本製品を分解・修理・改造等をおこなったことにより生じた損害
  - ・地震・雷・風水害・雪害などの自然災害、または弊社の責任によらない火災、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・第三者による行為、その他異常な条件下での使用により生じた損害
  - ・本製品の映像や記録された映像が何らかの理由により公となり、または記録目的以外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
  - ・本製品を使用中に万が一関連機器の故障やメモリー内容の消去等が発生した場合の損害
- 本製品を使用できるのは日本国内のみです。海外ではご使用いただけません。
- カメラ、モニターそれぞれ AC100V の電源接続が必要です。
- 本製品にスマートフォン・タブレット・microSD カードは付属していません。
- お手入れの際には、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使わないでください。お手入れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きにしたがってください。
- 商品改良のため、使用、外観は予告なしに変更することがあります。予めご了承ください。

## 製品構成



●タッチスクリーン付き  
ワイヤレスモニター



●セキュリティ  
カメラ\_2台



●セキュリティカメラ用  
電源アダプタ × 2



●タッチスクリーン付き  
ワイヤレスモニター  
電源アダプタ × 1



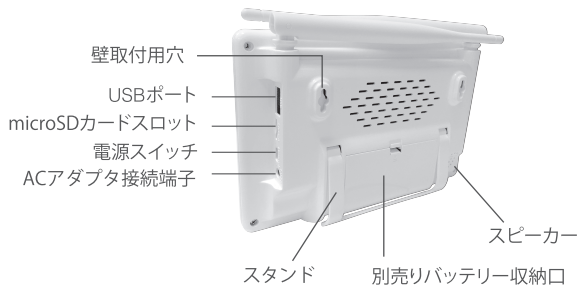
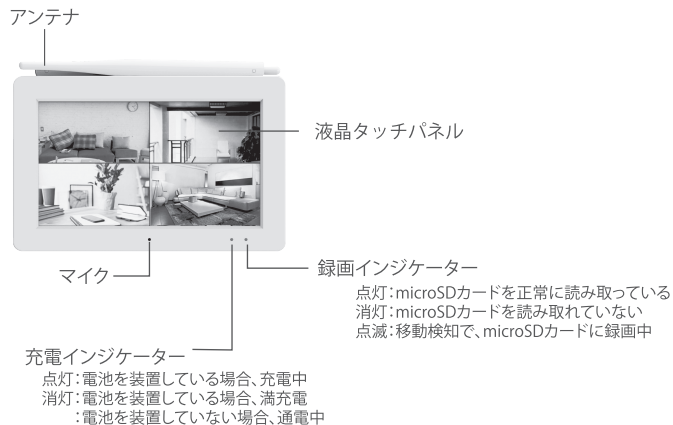
●アンカーナット  
取り付けネジ  
3セット × 2



●取扱説明書

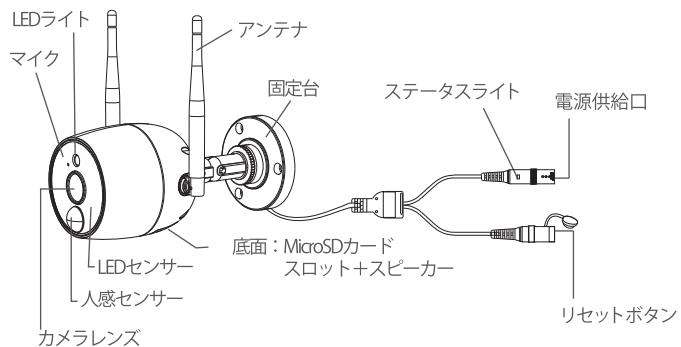
## 各部の名称

### 【JA-T6204-W】 液晶モニタ



## 各部の名称

### 【JA-PO1031-WP】



#### ステータスライトについて

- ・点 灯… 正常
- ・点灯なし…接続していないか、機器異常
- ・激しく点滅…ネットワーク接続待機中
- ・ゆっくり点滅…ネットワークカメラはモニターと接続されていますがネットワークが接続されていません。

## セキュリティカメラの準備

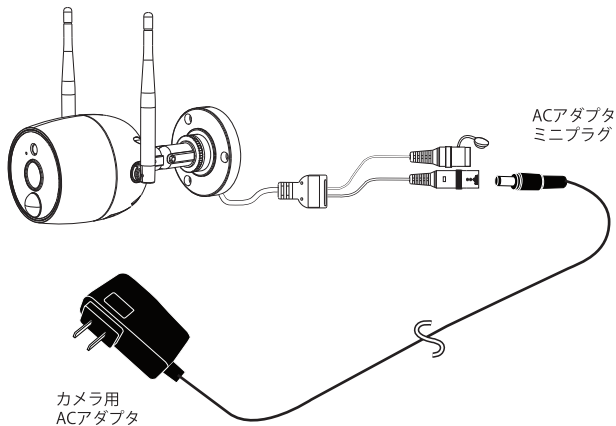
### 1. カメラ用ACアダプタを取り付けます。

付属のカメラ用ACアダプタのミニプラグ側をカメラ側のケーブル先端に接続します。

- \* ACアダプタは、必ず本製品に付属の専用ACアダプタをご使用ください。
- \* ACアダプタは確実に奥まで差し込んでください。
- \* ACアダプタは防水仕様ではありませんので、水に濡れない場所でご使用ください。
- \* ACアダプタミニプラグとカメラケーブルの接続部分は防水仕様になっていませんので、屋外に直接放置しないでください。
- 防水ボックスなどをご使用ください。

### 2. 通電状態になるとステータスライトが点灯します。 ステータスライトについて

- ・点灯なし…接続していないか機器異常
- ・激しく点滅…ネットワーク接続待機中
- ・ゆっくり点滅…ネットワークカメラはモニターと接続されていますがネットワークが接続されていません。



## 液晶モニターの準備 (ACアダプタ編)

液晶モニターは、裏面のスタンドを起こしてご使用ください。

### 液晶モニター準備 1

液晶モニター用ACアダプタを使用する場合。

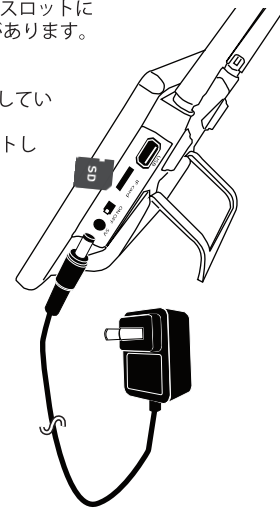
- 付属の液晶モニター用ACアダプタのミニプラグ側を液晶モニター側面のACアダプタ接続端子に接続します。
- コンセントプラグは、家庭用コンセントに接続します。
- \* コンセントプラグに接続した場合、モニター側面の電源スイッチに関係なく電源が入ります。
- \* ACアダプタは、必ず本製品に付属の専用ACアダプタをご使用ください。
- \* ACアダプタは確実に奥まで差し込んでください。
- \* ACアダプタ、液晶モニターは、防水仕様ではございませんので、水などに濡れない場所でご使用ください。

### MicroSDカード

MicroSDカードは、液晶モニター側面のmicroSDカードスロットに挿入してください。

液晶モニターの作動中はmicroSDカードをスロットに挿入しないでください。認識しない場合があります。電源をオフの状態ですり込んでください。

- \* microSDカードは、FAT32形式のみ対応しています。
- \* microSDカードは、本製品でフォーマットしてご使用ください。
- \* 全てのmicroSDカードの動作を保証するものではありません、



## 液晶モニターの準備（バッテリー編）

液晶モニターは、裏面のスタンドを起こしてご使用ください。

### 液晶モニター準備 2

リチウムイオン電池を使用する場合。

電池は、リチウムイオン電池：18650を使用してください。

（電池は付属していませんので、別売ご購入をお願いいたします。）

電池を挿入する際には“+・-”間違えない様にセットしてください。

\*リチウムイオン電池は、必ず規定のものを使用してください。

\*リチウムイオン電池は、確実に取り付けてください。

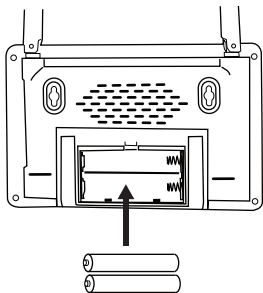
\*リチウムイオン電池と、ACアダプタ併用時は、リチウムイオン電池に充電します。

\*リチウムイオン電池を取り付けている場合は、液晶モニターの側面のオン/オフのスイッチが有効になります。

\*液晶モニターは、防水仕様ではございませんので、水などに濡れない場所でご使用ください。

### MicroSDカード

前のページ参照してください。



挿入後、ふたを閉じてください。

## ご使用前準備（設置をする前に！）

本製品を設置する前に、必ず映像及び電波の受信確認を行ってください。

1. カメラおよび液晶モニターの準備をします。
2. 液晶モニターにカメラの映像が映ることを確認します。

液晶モニターの電源をONまたは、ACアダプタをつなぐと、液晶モニターが「NVR」と表示します。

カメラと接続できていれば、カメラのステータスライトが点灯し映像が映り出します。

3. カメラおよび液晶モニターの準備をそれぞれ設置する場所へ移動させ、映像が映るかを再確認します。

## 水鏡動画チャンネル

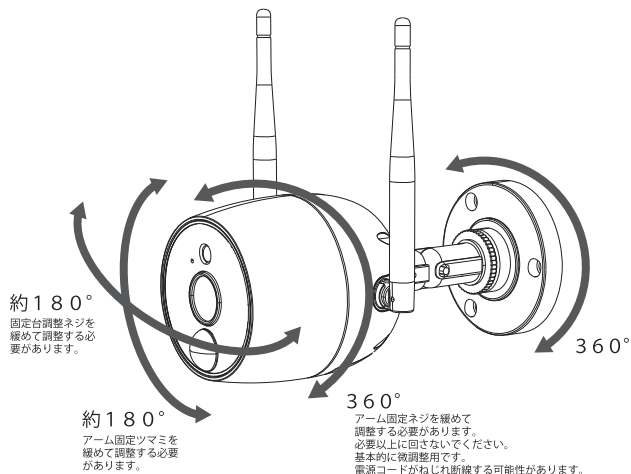
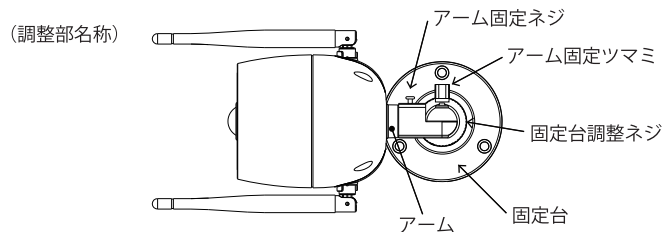
水鏡では、商品案内・操作方法などの動画チャンネルを用意しています。都度更新をしています。参照してください。



## カメラの可動範囲

カメラの可動範囲は下図の通りです。  
設置場所によってはカメラの角度・方向が制限されますので、設置前には必ずご確認ください。

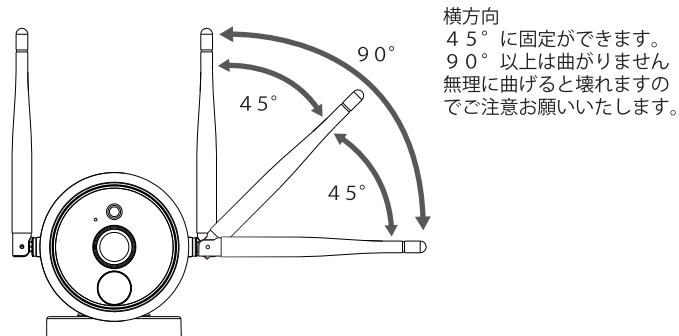
- ・アーム固定ツマミと固定台調整ネジで角度・方向の調整をします。  
\*ネジは、ゆるめすぎると、外れ紛失することがありますので十分注意してください。



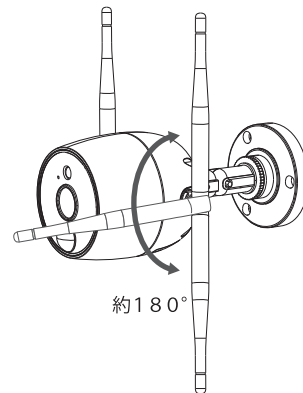
## アンテナの可動範囲

アンテナの可動範囲は下図の通りです。  
設置場所によってもアンテナの角度・方向が制限されますので、設置前には必ずご確認ください。

- \*アンテナの調整は、無理な力を入れすぎると折れてしまう場合がありますので十分注意してください。



縦方向  
任意に約180°まで曲げ  
ることが可能です。  
約180°以上は曲りませ  
ないので、無理に曲げ  
ると壊れますので  
ご注意ください。





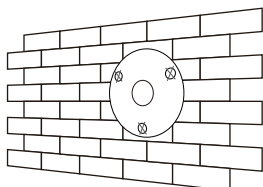
## カメラの設置

カメラを設置する前に、映像および受信確認を行ってください。

1. カメラを設置する場所を決めます。  
\* 固定台の径：約Φ69mm

取り付ける場所に、カメラ設置位置決め用紙を貼り付けます。  
“カメラ設置位置決め用紙”は本取説の最後のページから切り取ってお使いください。（コンクリート面などにアンカーを設置する場合は目安としてください）

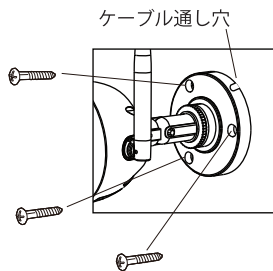
付属のネジは、全ての壁面材質に適合するものではありません。取り付ける壁面に適したものをご使用ください。



カメラ設置位置決め用紙  
貼り付け

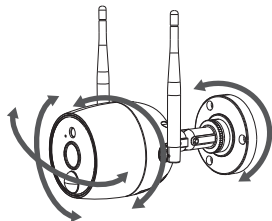
2. カメラを取り付けます。

- ① ケーブルを壁に沿わず場合  
固定台のケーブル通し穴からケーブルを沿わせてください。
- ② 壁にケーブルを通す場合  
固定台の中心にΦ2.0mmほどの穴を開け、配線してください。

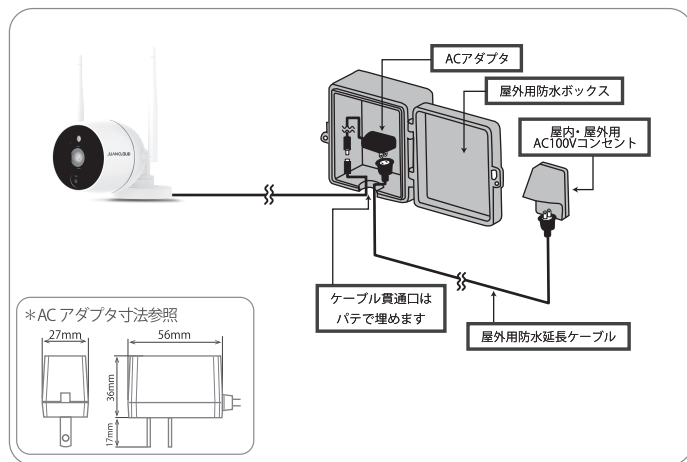


3. ACアダプタを接続し、カメラの角度、方向をモニターを見ながら調整してください。

- ・カメラの稼働範囲を右図を参照していただき調整してください。
- ・調整後は、各部位をしっかりと固定してください。

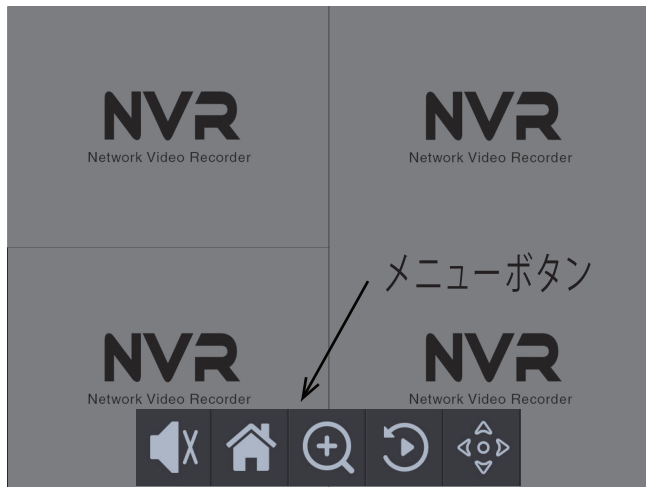


## カメラ配線例



## 各種設定 モニター操作


画面をクリックすると、メニューボタンが表示されます。画面をダブルクリックすると、4分割の画面が1画面に変わります。再度ダブルクリックすると4画面に戻ります。





モニター側面のACアダプタ接続端子に付属のACアダプタを取り付けると上記の表示がされます。


注：ACアダプタを接続した場合は、側面の電源スイッチに関係なく電源が入ります。


注：別売りバッテリーを使用する場合は、収納口から電池を挿入し、側面の電源スイッチをONにしてください。

 ボリュームのオン/オフが可能です。


 ビデオプレイバック機能に切り替わります。

 シングル画面でクリックすると画面拡大します。


 PTZ カメラのコントロールを画面に切り替わります。


 メイン設定画面に切り替わります。


## メインメニュー


 をタッチすると下記のメインメニュー画面が表示されます。





 **再生**  
撮影したビデオの再生

 **マッチコード**  
セキュリティカメラの追加

 **システム設定**  
システムに関する設定  
(言語、時刻、ネットワーク設定など)

 **アラーム設定**  
携帯電話のアラーム、APPのアラーム、その他の機能を設定

 **録画設定**  
録画スケジュール設定、microSD カードの情報やフォーマットの設定

 **システム管理**  
システム情報、工場出荷時の設定、ホストのアップグレード、IPC のアップグレードなど

上記のアイコンをタップすると下記画面になります。



1. 言語  
言語をタッチすると、それぞれの国の言語が表示されますので、ご利用する言語に変更してください。設定した言語が表示されます。



2. 時間設定  
購入時は日本時間に設定されています。本機器がインターネットにつながれば、自動校正されます。インターネット接続せず時間調整したい場合は以下の手動設定方法で設定してください。

- ①同期時間をタッチして、ON/OFFにしてください。
- ②タイムゾーンをタッチして、日本国際線に合わせてください。

- ③時間設定をタッチして、現在の年、月、日、時、分を設定してください。

設定後、OKをタッチし、同期時間をONにしてOKをタッチしてください。

\*サーバーは自動で設定されます。

上記のアイコンをタップすると下記画面になります。



1. 録画スケジュール  
録画スケジュール画面をタッチすると、スケジュール設定記録画面になります。(画面1)  
続けてタッチすると、設定画面になります。(画面2)



画面2より、録画詳細設定をしてください。

- ・チャンネル：カメラ1～4の設定
- ・曜日：曜日設定
- ・タイプ：録画タイプです
- ・時間：録画時間の設定



録画設定  
続き

タッチパネル



① ストレージデバイス

映像を保存する場所です。

② ストレージ管理

デバイスの 合計サイズ  
使用サイズ  
フリーサイズ  
ステータス  
フォーマット

の項目があります。

最大1 2 8 GBのMicroSDカードが使用できます。

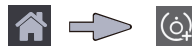
③ 上書き

ONにすると自動的に上書きをおこないます。



マッチコード

タッチパネル

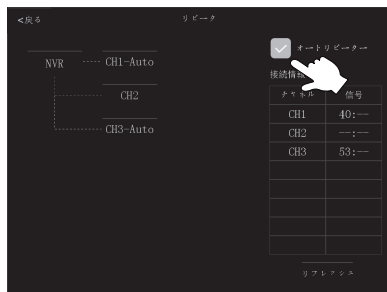


上記のアイコンをタップすると下記画面になります。

室外・室内カメラの接続確認をします。付属の2台の室外カメラは最初から接続しております。

カメラの電源が入っており、且つモニターの電源がONの場合、マッチコードをタップする。  
"一致した"の表示に代わるとモニターとカメラがつながりました。

カメラがつながらない場合は、カメラのリセットボタンを約5秒長押ししてください。



リピーター

リピーターは、オートにしてください

・Wi-Fi の繋がりにくい場所でも自動的につながりやすくなります。



1. アラーム音量設定  
0、1、2、3の4段階の設定ができます。

2. モバイル分割画面  
移動検知された画面が自動表示されます。

注) Eメールは非対応です。



3. 1～4チャンネル  
各々のカメラの詳細設定ができます。

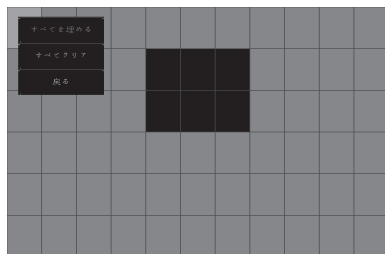
\*モーション：録画設定です。  
\*スマート検出：非対応です。  
\*APPアラーム：アプリへのアラーム通知可否  
\*メール通知：非対応です。



\*サウンドアラームON/OFF  
\*感度  
非常に高い・高い・中・低いの4モードの選択が可能

\*アイアンカットモード  
赤外線モード・昼間・夜間・フルカラーモードの4モードの選択が可能  
通常は、“赤外線モード”に設定します。

赤外線モード・・・夜間モードに自動的に切り替えます  
昼間・・・・・・・・赤外線モード自動切り替えをしません。  
夜間・・・・・・・・全て白黒画像になります。  
フルカラーモード・・・非対応です



\*エリア編集  
動体感知エリアを設定できます。  
マスの部分をタッチしてエリアを選択します。

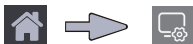
・すべてを埋める  
全領域を動体感知エリアに設定  
・すべてクリア  
全てを動体感知エリア外に設定

\*動体検知エリアとは、その設定箇所にも動物が入った時に検知作動します。



システム管理

タッチパネル



上記のアイコンをタップすると下記画面になります。



＊システム情報

・モニタシステム情報を表示します。

＊出荷時設定

・簡単復元と全て復元の設定が可能です。

＊ログイン管理

・自動ログインのON・OFFの設定ができます。  
・パスワードの変更ができます。  
パスワードの文字制限は、半角で0～12文字までです。

注意：自動ログインをOFFの場合、モニター再起動毎にパスワードの入力が必要になります。

＊アップグレード

・ローカル

ファームウェアをUSBからアップデートします。  
当社ホームページから最新データをダウンロードしてください

・オンライン

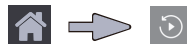
モニターがインターネット回線に接続されていれば、新しいバージョンのファームウェアを自動で検知します。

・ロゴ・チャンネルロゴは、非対応

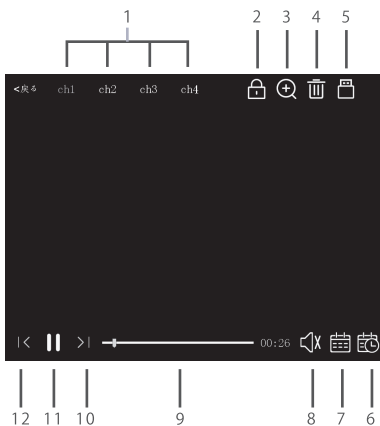


再生

タッチパネル



上記のアイコンをタップすると下記画面になります。



各アイコン説明

1. カメラ選択  
各々のカメラを選択します
2. 鍵\_ON/OFF  
ツールバーのロック
3. 拡大・元に戻す  
拡大したい場所をタップします
4. ゴミ箱  
画像を削除します
5. USBメモリ  
USBに画像を移動する
6. 時間ごとの記録
7. 日付ごとの記録
8. スピーカー
9. 再生タイム
10. 次へ
11. 再生/停止
12. 前へ

再生方法



再生のアイコンをタップしてください

その初画面は今現在の時刻の録画再生を再生しますが、“再生失敗しました・・・”の表示が出ても、不具合ではありません。現在の時間に録画がないからです。

再生する場合は記録している日時・時間から再生します。上記アイコンの“6. 時間ごとの記録及び”7. 日付ごとの記録”をタップし、再生録画を選定してご覧になってください。

## セキュリティカメラの追加方法

工場出荷時に、セキュリティカメラはモニタと接続されております。電源を入れるとセキュリティカメラの画像が表示されます。再度コードを合わせる必要がある場合または、カメラを追加する場合は以下のように操作してください。



上記のアイコンをタップして、下記の画面を表示させます。



モニターとカメラを起動させ、“マッチコード”をタップし追加させる。

カメラIDが表示され、“不一致”が“一致した”に変わります。

これで追加完了です。

### 設定のヒント

- 1) カメラはリセット状態でのみペアリングを行うことができます。カメラをリセットボタンでリセットさせた後、“マッチコード”をタップします。
- 2) コードがタイムアウトしてもカメラがコードと一致しない場合は、再度“マッチコード”をタップして再試行してください。

## 本機をインターネット回線に接続する

※本製品は、有線LANには対応しておりません。



1. ワイヤレスインターネットをタップします



2. 利用可能なネットワークをタップします。



3. 利用可能なSSIDをタップしてください。パスワード入力画面に変わります

\*ご家庭内で使用している無線ルーターのSSIDになります。ご使用のルーターを確認してください。

## 本機をインターネット回線に接続する（続き）



4. パスワードをタップしてパスワード画面で入力してEnterをタップして、“接続する”をタップしてください

\*パスワードはご家庭内で使用している無線ルーターのパスワードになります。  
使用のルーターのパスワードを確認してください。



5. ここにSSIDが表示され、電波受信表示の“×”マークが消えます

## スマートフォンからカメラ映像を見る

お使いのインターネット回線に本製品を接続後、スマートフォン・タブレット上でリモート・プレビューを行うことができます。

1. アプリのダウンロードとインストール  
お使いのスマートフォン・タブレットにアプリをインストールするには、下記のQRコードをスキャンして、インストールしてください。  
App Store、GooglePlayで「Juan cloud」と入力して検索することもできます。

※iOS システムの場合、iOS 9.0 バージョン以上、Android の場合は、Android5.1 以上が必要です。（2021年4月時点）  
アプリは予告なく変更する場合があります。



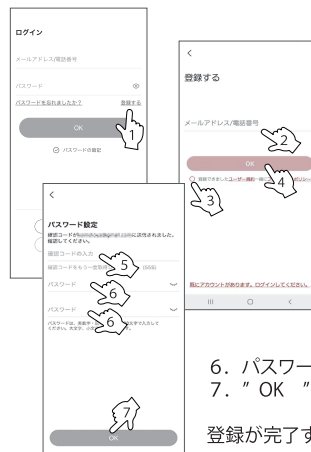
iOS



Android

2. 登録

アプリをインストールすると



1. ログイン画面に変わりますので“登録する”をタップします
2. 登録するの画面に変わりますので“メールアドレスまたは電話番号”を入力してください
3. ユーザー規約・プライバシーポリシーのチェックを入れる
4. その後、“OK”をタップする

登録したメールアドレス又は電話番号に認証コードが送信されます。

受信された認証コード確認後、

5. パスワード設定画面の“確認コードの入力”に受信された認証コードを入力してください

6. パスワードを2回入力します(任意のパスワード：6桁以上の英数)
7. “OK”をタップします

登録が完了すると、デバイスリストに移動します。



## スマートフォンからカメラ映像を見る(続き)

### 3. デバイスの追加

登録後、デバイスリストにジャンプし、右上にある追加ボタン (+) をクリックします。(図 1 参照) コード読み取りのインターフェイスに切り替わります。(図 2 参照)



図 1



図 2

4. モニターの「システム管理」をタップし、「システム情報」をタップします。(図 3 参照)
5. システム情報の「P2P ID」のQRコードを読み取ります。



図 3

注意：この読み取るQRコードは一人のみ読み取り、管理することを推奨します。複数人でこのQRコードをスキャンすると情報漏れなどの恐れが生じる可能性があります。

このシステムの複数人での共有が可能です、デバイスの共有ページに説明しています。

## スマートフォンからカメラ映像を見る(続き)

- ・システム情報の「P2P ID」のQRコード読み取り後、下記の手順で機器を登録してください。



登録画面が出てきますので「追加」をタップしてください



デバイス名設定画面に変わります



任意に名前を付けて「OK」をタップしてください



上記のような正常追加後の画面に変わりますが、再生ボタンをタップして操作してください

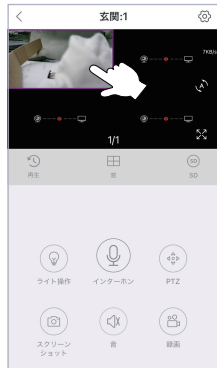


正常の追加の画面に変わります「完了」をタップしてください



追加中の画面に変わります「追加」をタップしてください

## スマートフォンからカメラ映像を見る(続き)



- ・ダブルクリックで画像が拡大されます。その他のアイコンをタップすることで色々な機能が揃っております。アイコンの説明は、確認ください

取説の後半に「アイコンの説明」を記載しています。ご確認になってお楽しみください。

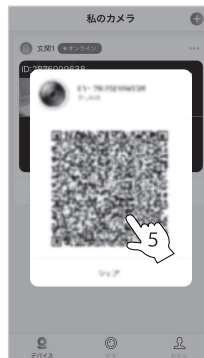
## デバイスの共有

### デバイスの共有

シェア：このシステムを複数人での使用(共有・シェア)の方法の手順

\*シェア人数の制限はありません。

ただし、同時にシステムにアクセスできる人数は3人～4人までです。



1. “シェア”をタップします。
  2. “カスタム”をタップし、発行する共有用のQRコードに、有効時間制限を設けることができます。
  3. “ビデオプレビュー”以外に共有したい項目があれば、画面をタップして“レ”を表示させてください。
  4. 決定後、右上の“レ”をタップします。
  5. 表示された共有用“QRコード”を、共有する端末で、デバイスの追加を行えば共有できます。
- 
5. 1 共有する端末に、アプリをダウンロードしインストールしてください。
  5. 2 共有用“QRコード”を端末に追加してください。追加方法は、次の2通りです。
    - ① QRコードをスキャンする方法
    - ② QRコードを共有する端末に保存している場合

## デバイスの共有 (つづき)

### ① QRコードをスキャンする方法

設定有権者(親機)が表示したQRコードを共有する端末でスキャンしてください。



### スキャン手順

スキャン画面にし、QRコードをスキャンします。

1. スキャン成功後“追加を確認”をタップします。  
タップ後“デバイスを追加して共有します”の画面  
に変わります。
2. 共有後、オンラインになります。
3. シェア表示になります。

\*シェア機の場合のみ表示

## デバイスの共有 (つづき)

### ② QRコードを共有する端末に保存している場合



### 共有手順

最初に、共有するQRコードを端末に保存していることをお確認してください。

1. スキャン画面にし、右上のアイコンをタップしてください。
2. 画面が変わり“写真を選択”をタップします。
3. 共有するQRコードを選択してください。
4. “追加を確認”をタップします。

\*シェア機の場合のみ表示

## デバイスの共有（解除について）

### デバイス解除について

QRコードでシェアをした端末に対して共有が不要となった端末の解除方法について下記に説明します。



1. “わたし”をタップします。



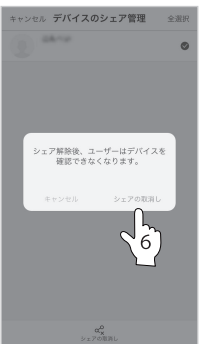
2. “デバイスのシェア管理”をタップします。



3. 親機の番号が表示されますのでタップ後編集をタップします。



4. 削除する端末にタップし  
5. “シェアの取り消し”をタップします。



6. 内容の確認をして、再度“シェアの取り消し”をタップします。



解除したい共有先の情報が消えていれば完了です。

## パスワードの設定

パスワードの設定とは、個人情報流出防止強化のための設定になります。

### ● 設定方法

タッチパネルの の順にアイコンをタップしてください。



注意：仮パスワードを要求する際は自動ログインをOFFの状態にしなければなりません。その場合、仮パスワードを設定するまでモニターは使用できません。

← 左の画像に変わります。ログイン管理をタップしてください。

### 以前のパスワード

初期状態ではパスワードは何も設定されていませんので、何も記入せずにスキップしてください。  
\*以前のパスワードとは、現在使用中のパスワードです。

### 新しいパスワード

左の2の箇所をタップするとパスワード記入画面に変わります。任意にパスワードを入力してください。  
(英数字含め最大12文字まで)

### パスワードを認証する

左の3の箇所をタップするとパスワード入力画面に変わります。新しいパスワードと同じパスワードを入力してください。  
\*パスワードの再確認にまります。

“パスワードを変更する”をタップします。パスワードが保存されます。

## パスワードの設定(つづき)

### 注意

設定したパスワードは大切に保管してください。  
本機を初期化しても、設定したパスワードは変わりません。  
パスワードを忘れた場合は、“仮パスワード”を発行します。  
下記の手順に従って操作してください。



### 操作方法

タッチパネルの    順にアイコンをタップし“ログイン管理”をタップしてください。



1. 自動ログインをOFFにする。

2. モニターを再起動します。

液晶モニター用ACアダプタのミニプラグ側を抜き差しして電源の入れ直しをしてください。

\*リチウム電池を装着している場合は、ACアダプタのミニプラグ側を抜いてください。その後電源スイッチを入れ直してください。

3. 再起動された画面は、左の画面になります。  
“パスワード”をタッチして、適当なパスワード(間違っているパスワード)を入力したら次の画面に変わります。

\*正しいパスワードを入力した場合、通常の使用画面になります。

## パスワードの設定(つづき)



- 間違っているパスワードを入力したら左の画面に変わります。
- 表示されている二つの番号と購入シートの写しを取説に記載しているお問い合わせアドレスに連絡してください。“仮パスワード”の発行をいたします。

\*持ち主ではないと判明した場合は依頼を拒否する場合がありますので、あらかじめ承知ください。

6. お問い合わせ窓口から発行した“仮パスワード”を使って、モニターを起動させ、パスワードの変更をお願いします。

モニターでパスワードを変更したら、アプリにもパスワードの更新が必要になります。

## アプリにもパスワード変更

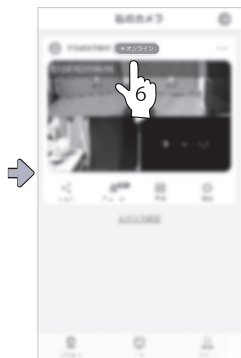
モニターでパスワードを変更したら、アプリにもパスワードの更新が必要になります。  
アイコンをタップして通常通り立ち上げてもつながりません。



### 修正手順

1. 「間違ったパスワード」と表示されます。
2. 「…」をタップします。
3. 「編集」をタップします。
4. 正しいパスワードを入力します。
5. 「完了」をタップします。
6. オンラインに変わります。





\*シェア(共有)を端末にしている場合、シェア元の修正のみで結構です。



## アイコン操作説明

アイコン	機能	機能説明
	カメラ解像度の切り替え	SD・HDの画像切り替えます。 SD：一般解像度 HD：高画質解像度
	音声	本機で撮影した動画の音声をON/OFFを選択します。
	画像自動巡回	本機では対応しておりません。
	4画面モード	本機では対応しておりません。
	フルスクリーンボタン	カメラ映像画面をフルスクリーンに切り替えます。
	ライト操作	この機能は、モニター側での操作をお勧めします。 アプリでの操作は推奨していません 赤外線：カメラの赤外線モードのON・OFFの切り替え フルカラー：赤外線モードに切り替わりません。 スマート：対応していません。
	スクリーンショット	スクリーンショットを撮りたい映像画面をタップし、スクリーンショットアイコンをタップします。
	録画	録画をしたい画面をタップし、録画アイコンをタップします。
	インターホン	インターホンのアイコンをタップします 通話をしたいカメラを選択し「通話(ボタン長押し)」を押しながら通話します。
	PTZ ボタン	PTZ(首振り式)カメラを使用の場合、PTZコントロールが可能です。
	再生/ライブ	🕒 ビデオ再生アイコンをタップし、画面を切り替えます。 📺 ライブアイコンをタップするとライブビューに切り替わります。
	再生/日付選択	🕒 ビデオ再生アイコンをタップし、画面を切り替えます。 📅 日付選択アイコンをタップすると保存された日時の画像の選択ができます。

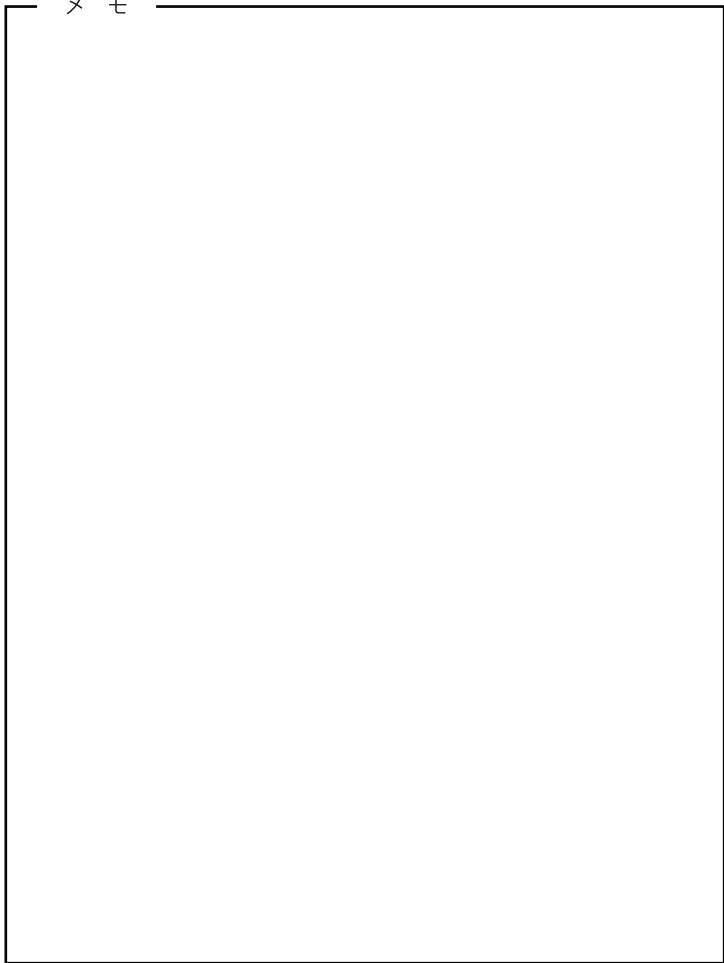
## アイコン操作説明

アイコン	機能	機能説明
	再生のタイムライン	再生アイコンをタップしてください。画面が変わり、タイムラインバーが画面の下に表示されます。タイムラインをスライドさせてください。色のついた部分は、映像が記録された時間帯を示しています。
	タイムラインのズームボタン	再生タイムラインのメモリの拡大/縮小の調整することができます。
	サービスマネジメント	対応していません
	ダウンロード	モニターのmicroSD カードに録画した画像を端末にダウンロードし保存します。

## JA-T6204-PO1031-WP 製品仕様

モデル番号	JA-T6204-PO1031-WP
ビデオ入力	ネット & ビデオ入力 4 回線
ビデオ出力	LCD モニター
サイズ	7 インチタッチパネル
解像度	1024x600 ピクセル
音声入力	マイク内蔵
音声出力	スピーカー内蔵
ビデオ圧縮	H.264、H.265
録画と再生	4 回線とも MP3 録画 / 再生
音声圧縮	G711A/AAC
ビデオ管理	録画方式 PIR 移動感知録画、自動上書き保存
保存方法	microSD カード保存
外部インターフェイス	電池電源 ON/OFF (電池による給電の ON/OFF)
外部コネクタ	USB 2.0 コネクタ (バージョンアップ及びマウス操作) 2.4G Wi-Fi 接続を同時対応 microSD カードホルダー (最大 128GB)
電源	DC 5V 2.5A
消費電力	≤10W
動作温度	-10℃～+50℃
モニター寸法	191*123*31.5mm
モニター重量	≤500g
その他	別売りバッテリー (リチウム電池 3400mAh) により 使用時間約 2 時間使用可能

メモ



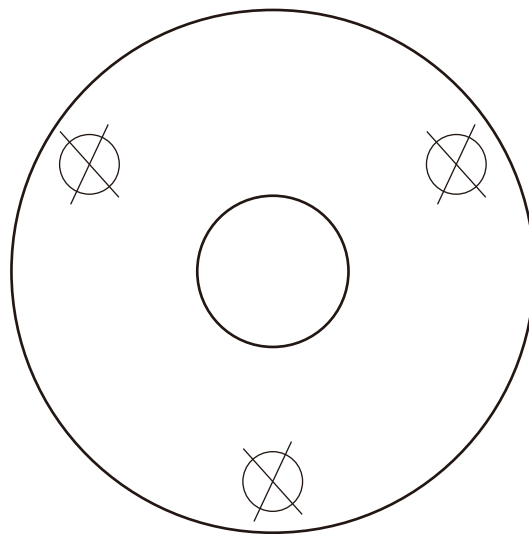
JA-PO1031-WP

カメラ設置位置決め用紙

このページを切り取り使用してください

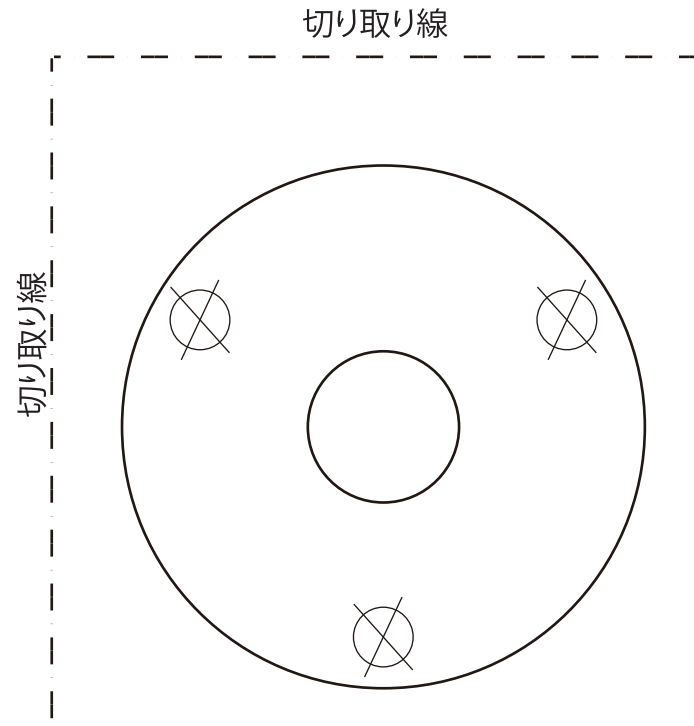
切り取り線

切り取り線





JA-PO1031-WP  
カメラ設置位置決め用紙  
このページを切り取り使用してください



空白

空白